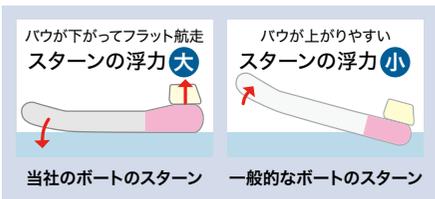


## 4 ボートをフラットに走航させる大浮力スターン

船尾にエンジンを搭載すると、重さでスターン（船尾）が沈み込むとともに、パウ（船首）がアップし、水の抵抗を受けやすくなります。そこで、ジョイクラフトは沈み込みを防止する大きな浮力を持つスターン形状をさまざまに開発。艇姿勢をフラットに保てるので安定航走を実現します。さらに、トランサムボードを後ろに設置できるので船内スペースを広く確保できるという秀逸なデザインなのです。

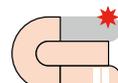


## 5 増えた気室でプラス1の安心感

チューブ本体の3気室は、1つの気室が損傷した場合でも、必ず左右に浮力が残るため安全です。ジョイクラフトのボートはスポーツモデルのほとんどが4気室以上（エアフロア含む）、ローボートが3気室以上（板底艇除く）と、通常より気室の数を多く設定。安心感と乗り心地が違います。

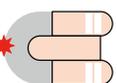


### ▶4気室のJOYCRRAFTボート



ジョイクラフト  
右舷破損

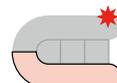
右側の気室が損傷した場合。前と左側のチューブ、エアフロアによって安全です。



ジョイクラフト  
前方破損

前の気室が損傷した場合。左右のチューブとエアフロアによって安全です。

### ▶一般的なボート



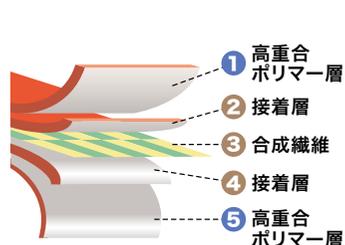
他社  
右舷破損

2気室で底板モデルの気室が損傷した場合。片側のチューブしか残らず危険です。

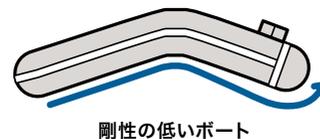
## 7 プレミアムスポーツクラスは強い糸が高密度

ボートクロス  
26×28  
1,100

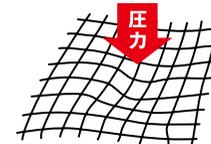
ジョイクラフトのプレミアムスポーツ、アドバンスドクラスは1,100デシテックスの太く伸びにくいポリエステル繊維を使用。この繊維を幅2.54センチあたり26本×28本と通常より高密度で織ることによって強靱なボートクロスになります。艇体の剛性が非常に高く、スムーズで安定した走りを実現します。



剛性の低いボートはねじれて走行中も不安定



剛性の高いボートは走航中に大きく歪むことなく、水の抵抗も低く抑えられます。



同じ1,100デシテックスの素材でも繊維の密度により剛性は大きく変わります。

強靱なボートクロスでも収納性は抜群。エアフロアをセットしたままでも、簡単に折り畳めます。



## 6 スムーズでソフトな走りを生むエアフロア&キール

エアフロア  
100キロパスカル

当社の高圧エアフロアは高剛性のリジッドフレックスと最高級のスーパーリジッドフレックスを採用。プレミアムスポーツクラスの充気圧は、一般的なエアフロアの倍の100キロパスカルに上げ、アルミフロア並みの剛性を獲得しました（通常のスポーツボートは約50～60キロパスカル）。



※100キロパスカルはプレミアムスポーツのみ  
※100キロパスカル=1,000ミリバール

スーパーリジッドフレックスのエアフロアは、大人が乗っても曲がらない剛性が自慢。ボトムのしっかりしたキールと相まって極上の乗り心地。

